

平成 28 年 5 月 31 日(火) 松 山 河 川 国 道 事 務 所 愛 媛 県 松 山 市

まつやまそとかんじょうど う ろ

松山外環状道路の開通見通しについて

~平成29年「えひめ国体」までに側道部(国道56号から空港まで)を開通します~

平成29年「えひめ国体」の開催に間に合うよう、松山外環状道路の側道部 (国道56号から松山空港までの区間)を開通する見通しです^{*}。 これにより、松山空港から国体会場までの円滑な交通を確保します。

※開通の見通しは、標準的な工程を想定した場合の目安であり、今後の予算状況や施工上の条件 変化等により、変更することがありますので留意ください。

~ 開通により期待される効果~

効果1:高速道路(松山IC)~松山空港間の移動時間が約7割短縮することで、 空港からえひめ国体会場までのスムーズな移動をサポートします。

効果2:松山空港から今治市、西条市、新居浜市への1時間以内のアクセス 圏域が拡大し、観光等の地域経済に寄与します。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取り組みに関連します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

【全般(自動車専用道路部·一般道路部)】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 電話 089-972-0034 (代表)

工務第二課長 新池 保徳 (内線411)

【一般道路部】

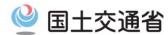
愛媛県 土木部 道路建設課 電話 089-912-1000 (代表)

○課長 - 髙瀬 進 (内線4411)

松山市 都市整備部 道路建設課 電話 089-948-6570 (直通)

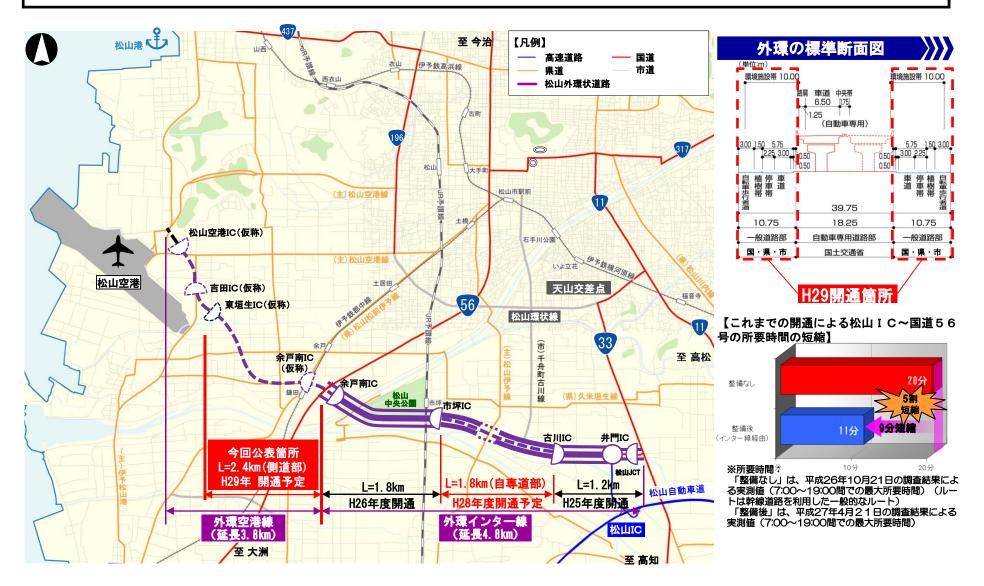
〇主幹 中村 實

【松山外環状道路】松山外環状道路の概要



<事業概要>

〇松山外環状道路(以下、外環)は、松山IC・松山空港・松山港等の地域の交通拠点間のアクセス性向上、 市内中心部へ流入する交通の分散を目的とした地域高規格道路で、自動車専用道路部は国土交通省、一般道路部は愛媛県、松山市、国土交通省が整備しており三者が協同で事業を実施しています。



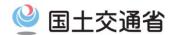
【松山外環状道路】高速道路と空港を接続し国体開催を支援



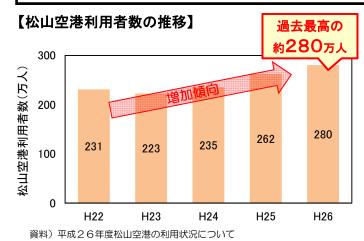
- 〇松山外環状道路は松山市の渋滞緩和や空港アクセス道路として整備。<u>インター線はH28年度に全線開通予定。</u>
- 〇松山外環状道路を松山空港まで側道で繋ぐことで<u>高速道路(松山IC)と松山空港のアクセス時間が約7割短縮。</u>



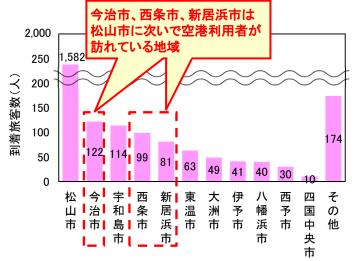
【松山外環状道路】空港からの圏域拡大により観光産業を支援



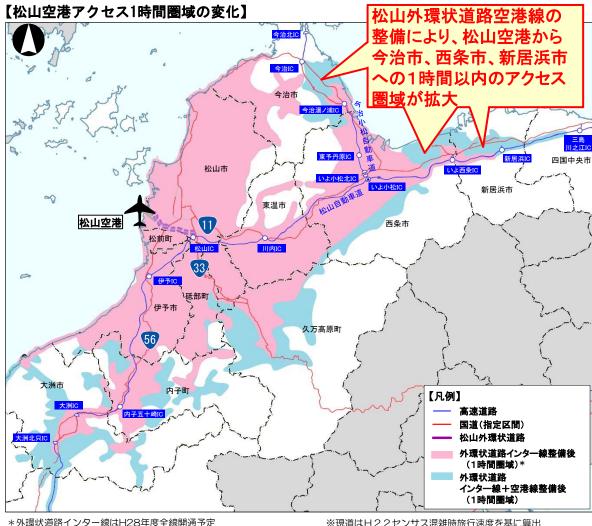
- 〇<u>松山空港の利用者数は年々増加傾向</u>であり、平成26年度の<u>利用者数は過去最高(約280万人)を記録</u>した。
- ○<u>今治市、西条市、新居浜市は松山市に次いで松山空港利用者が訪れている地域</u>である。
- 〇今回開通区間を含む松山外環状道路空港線の本線が全線整備されることで、松山空港から<u>今治市、西条市、新居浜</u> 市への1時間以内のアクセス圏域が拡大し、愛媛県全体の観光産業を支援することが期待される。



【松山空港利用者の到着地(目的地)<愛媛県内>】



資料) 平成25年度航空旅客動態調査 (H27.3) ※休日集計



※現道はH22センサス混雑時旅行速度を基に算出 松山外環状道路の整備区間は、V=60km/hと仮定し算出※空港線は本線開通時のV=60km/hと仮定し算出